

スズキ、新型「スイフト」をインドで販売開始



スズキ株式会社のインド子会社、マルチ・スズキ・インドゥア社（マルチ・スズキ）は、新型「スイフト」を本日5月9日より販売を開始します。新型「スイフト」は、マルチ・スズキの子会社、スズキ・モーター・グジャラート社で生産しています。

「スイフト」は、2005年にインドで生産、販売を開始して以来、スポーティーでダイナミックなデザインと、高い走行性を誇るプレミアムハッチバックとして主に活動的な若者世代から好評をいただけてきました。これまでのインド国内累計販売台数は297万台^{※1}にのぼり、様々な賞を受賞してきたマルチ・スズキの主力モデルのひとつです。

新型「スイフト」は、先代モデルの価値を引き継ぎ、躍動感のあるスポーティーなデザインとしています。ダイナミックなイメージを引き立てる新色のブルーとオレンジを含む6色展開とし、3色の2トーンのオプションを追加しました。

高い環境性能と動力性能を兼ね備えた、新たなZシリーズエンジンを搭載し、軽量で剛性に優れたプラットフォーム「HEARTECT」を採用することで、高い走行性能と乗り心地の両立を実現しました。また、全グレードに6エアバッグ、ESP[®]^{※2}（車両走行安定補助システム）、ヒルホールドコントロール等を標準装備し、安全性能を高めました。

「スイフト」は、インドのお客様の立場にたって、常に期待を超える価値を提供してきました。新型「スイフト」も、インドの若者世代へ、進化したプレミアムハッチバックという新たな価値を提供してまいります。

※1 2024年3月までのインド国内販売台数

※2 ESP[®]は Mercedes-Benz Group AG の登録商標です（ESP=Electronic Stability Program）